

逢魔が源内



[逢魔が源内_下载链接1](#)

著者:[日] 菊地秀行

出版者:角川書店 / 角川グループパブリッ

出版时间:2008年01月

装帧:

isbn:9784041664254

紙問屋の「引田屋」から、主人ら十四人が忽然と姿を消した。「宝暦の神隠し」と呼ばれるこの怪事件の調査を、田沼意次に依頼された平賀鳩溪源内は、敵の真の狙いが、意次の魂を奪うことだと突き止める。その背後には、歴史の裏で蠢く闇の力が存在していた。源内は、陰謀の阻止に尽力する中で、逢魔が時だけに現れる謎の男、あいつとも対峙していく。源内と闇の権力の戦いを描いた「食魂鬼譚」他五編を収録した、傑作時代伝奇。

【目次】（「BOOK」データベースより）

小町娘についての考察／腑分け奇譚／蔵の箱／兄弟弟子／食魂鬼譚／魅魂女

作者介绍:

菊地秀行（キクチヒデユキ）

1949年千葉県生まれ。青山学院大学卒業。82年『魔界都市“新宿”』でデビュー後、『吸血鬼ハンター“D”』『魔界都市ブルース』『魔界医師メフィスト』等のヒット作を生み出す。日本推理作家協会会員（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录:

[逢魔が源内_ダウンロード1](#)

标签

评论

[逢魔が源内_ダウンロード1](#)

书评

[逢魔が源内_ダウンロード1](#)